

令和4年第2回定例会補正予算

水道事業会計補正予算(第1号)

- ・ 補正予算概要 14 ページ
- ・ 補正予算比較表 15 ページ
- ・ 事業概要調書 16 ページ

令和4年度補正予算概要

◇水道事業会計（第1号）

現収益的収入予算額（3条予算）6,686,609千円に 6,497千円 を追加し、
総額 6,693,106千円 とする。

現収益的支出予算額（3条予算）6,234,744千円に 6,497千円 を追加し、
総額 6,241,241千円 とする。

◎ 収入

○ 水道事業収益（3条予算）		6,497 千円
・ 営業収益	△152,836 千円	
・ 営業外収益	159,333 千円	
	収入合計	6,497 千円

◎ 支出

支出の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

○ 水道事業費（3条予算）		6,497 千円
◎ “いのちの水”暮らしと産業支援事業	6,497 千円	
	支出合計	6,497 千円

○令和4年度 補正予算比較表

(単位:千円)

会 計 名	予 算 額		比 較	備 考
	補正前	補正後		
水 道 事 業 会 計	6,234,744	6,241,241	6,497	

新規事業概要調書

水道事業会計

上下水道局 経営課・窓口サービス課

款 1	項 1	目 4	説明	収益的収支
事業名	“いのちの水”暮らしと産業支援事業			
事業費総額	6,497千円(料金免除予定額152,836千円)			
総合計画の体系	章	自然と調和する住みよいまち	節	水道
コード	651		基本方針	経営基盤の強化
根拠法令等	所沢市水道事業給水条例			
①事業の概要(事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等) 本事業は、コロナ禍における物価高騰等が経済的な影響をもたらしている現下の状況に鑑み、即効性のある経済的な支援策として、水道利用者を対象に、水道料金のうち基本料金について免除するものである。 本事業の実施に当たり、水道料金システムの改修を行うとともに、免除予定額及び必要となる経費の一部を一般会計から繰り入れるものである。 【実施概要】 ・対象：市内の水道利用者(一般家庭・事業所)約174,000件(ただし、国・県・市等が運営する公共施設を除く。) ・内容：令和4年9月から10月までの検針分の基本料金を免除 【収入予算補正額】 (款)1 水道事業収益 (項)1 営業収益 (目)1 給水収益 (節)1 水道料金 年度末見込み額 5,385,310千円 当初予算額 (ー) 5,538,146千円 補正額 △ 152,836千円 【他会計補助金内訳(税抜)】 ・支出充当分：5,906千円 ・免除充当分：138,942千円 合計 144,848千円				

②他自治体の類似する政策等(他の自治体の類似する政策等との比較検討) 近隣市では、川越市において令和4年9月から10月までの検針分の基本料金免除を予定している。					
③市民参加の実施の有無とその内容 なし					
④事業費及びその財源等	収入	款	款名称	科目名称	予算額(千円)
		1	水道事業収益	他会計補助金	5,906
		計			
	支出	節	細節	節名称	予算額(千円)
		15	ー	印刷製本費	199
		18	ー	委託料	6,298
		計			
	翌年度以降の見込み額(現時点での概算額であり、今後変更もある)				
		令和5年度(千円)		令和6年度(千円)	令和7年度(千円)
	収入				
支出					
⑤その他(その他必要事項及び添付資料) なし					